

平成29年度

学校腎臓検診（検尿）集計結果報告書
学校脊柱側弯症検診集計結果報告書
学校心臓検診集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会

学校腎臓検診結果検討小委員会

学校脊柱検診結果検討小委員会

学校心臓検診結果検討小委員会

※ この報告書は静岡県医師会ウェブサイトでもご覧いただけます。
<http://www.shizuoka.med.or.jp/doctor/d016/d023>

平成29年度 学校腎臓検診（検尿）集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校腎臓検診結果検討小委員会

委員長 野口 泰之（静岡県医師会）
副委員長 和田 尚弘（静岡県立こども病院）
委員 渡邊 正規（富士市医師会）
 湊 上 佐智子（沼津医師会）
 増田 裕行（静岡市静岡医師会）
 山本 雅紀（総合病院聖隷浜松病院）

※この報告書は静岡県医師会ウェブサイトでもご覧いただけます。
<http://www.shizuoka.med.or.jp/doctor/d016/d023>

平成29年度 学校腎臓検診（検尿）集計によせて

平成29年度の学校腎臓検診（検尿）結果の集計がまとまりましたのでご報告いたします。

平成28年度の改訂第四版による「学校検尿指針」に沿って2年目となりました。改訂第四版の大きな変更点は、第三版で導入した尿蛋白／尿クレアチニン比をさらに重点化し、三次精密検診での早朝尿検査での尿蛋白判定を尿蛋白／尿クレアチニン比のみとして、暫定診断、患者管理用フローチャート、紹介基準を試験紙法ではなく尿蛋白／尿クレアチニン値で評価することでした。これにより尿の比重に関係なく尿蛋白を定量的評価することが可能となり、頻度は稀ですが薄い尿の先天性腎尿路疾患児童の見落としを防ぐことや、逆に尿比重が高いために尿蛋白陽性と判定される児を減らすことが可能となります。

平成29年度の学校検尿実施者数は285,655名（昨年度より3,421名減少）で、毎年約3,000名減少しています。一次検尿陽性者数は7,304名で陽性率2.56%（小学生1.26%、中学生5.18%）、二次検査陽性者数は1,451名、陽性者率0.51%（小学生0.29%、中学生0.94%）で、昨年度と比較して一次・二次ともやや上昇し、三次精密検診者数は1,501名（昨年度より312名増加）でした。例年のことですが、三次精密検診者数が二次陽性者数を上回る理由として、緊急受診システムに従って二次検尿を受けずに三次精密検診に回った児や、すでに通院治療中で一次・二次検尿を受けずに精密検診に回った児が含まれていると思われます。地域間のばらつきも昨年度とほぼ同じで、高い地区・低い地区は例年同じ地域です。陽性基準はすべて（+）以上と統一し、どの試験紙を使用しても（+）の基準は一定のようですが、いまだに地域差が認められます。

三次精密検診1,501名（検尿実施者全体の0.53%）のうち、有所見者は905名（昨年度より143名増加、検尿実施者全体の0.32%）でした。昨年・一昨年と有所見者率がやや変動しましたが、今年度の有所見者率はほぼ例年通りとなりました。

有所見者の内訳は、無症候性血尿454名（0.16%）、無症候性蛋白尿130名（0.05%）、腎炎・腎炎疑い135名（0.05%）、糖尿病63名（0.02%）、その他123名（0.04%）でした。

無症候性血尿は454名と昨年度より増加しましたが、推移は変動範囲内と思われます。無症候性蛋白尿は、昨年度112名が今年度130名と昨年度の改訂四版以降減少し、今年度もわずかな増加にとどまりました。小中学別では、小学生が41名、中学生が89名でやはり中学生の減少が目立ちました。腎炎・腎炎疑いも今年度135名と横ばいでした。中学生は尿比重が高く、尿蛋白／尿クレアチニン比の判定導入で、無症候性蛋白尿と暫定診断されていた児が異常なしとなり、腎炎疑いとされていた児が無症候性血尿と判定されたためと思われます。

全県統一基準での緊急受診システムは開始5年目となりました。開始時、緊急報告者（検査センターでの尿蛋白・尿糖強陽性者であり、すでに管理治療中の児も含まれる）とその年初めて尿異常強陽性で緊急受診対象となった緊急受診者とが現場で混乱しましたが、今年度の緊急受診者は26名と開始後最も少ない数でした。今年度は糖尿病の緊急受診者が増加しましたが、まだすでに診断済みの児童も含まれている可能性があります。緊急受診の目的は新規で尿所見が強陽性となり、重症化する前に医療機関を受診していただくことであり、正確な新規緊急受診者数を把握すべく周知をしていきたいと思っております。

ほとんどの先生方が尿蛋白／尿クレアチニン比を施行して頂くようになり、フォローを統一化した静岡県の学校検尿システム・緊急受診システムも軌道に乗ってきたのではないかと感じております。この方法をしばらく継続し問題点を修正していくこと、懸案である地域差の問題や公立小中学校以外の児童、高校生への検尿システムなどを今後も検討していきたいと考えております。これからもよりよい学校腎臓検診にご協力をお願いいたします。

静岡県医師会学校保健対策委員会

学校腎臓検診結果検討小委員会 副委員長 和田 尚弘

平成29年度学校腎臓検診(検尿)集計結果

小・中学校総計

学校区分 (在籍者数)		1次検査		2次検査		精密検診者数	有所見者数	有所見者内訳				
		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数			無症候性 血尿	無症候性 蛋白尿	腎炎 疑い	糖尿病	その他
小学校計 (191,167名)	男	97,576	773	735	193	251	207	93	13	54	11	36
	率		0.79%	0.75%	0.20%	0.26%	0.21%	0.10%	0.01%	0.06%	0.01%	0.04%
	女	93,367	1,629	1,592	366	428	317	192	28	38	24	35
	率		1.74%	1.71%	0.39%	0.46%	0.34%	0.21%	0.03%	0.04%	0.03%	0.04%
	計	190,943	2,402	2,327	559	679	524	285	41	92	35	71
	率		1.26%	1.22%	0.29%	0.36%	0.27%	0.15%	0.02%	0.05%	0.02%	0.04%
中学校計 (95,553名)	男	49,170	1,989	1,958	427	399	189	66	59	22	12	30
	率		4.05%	3.98%	0.87%	0.81%	0.38%	0.13%	0.12%	0.04%	0.02%	0.06%
	女	45,542	2,913	2,899	465	423	192	103	30	21	16	22
	率		6.40%	6.37%	1.02%	0.93%	0.42%	0.23%	0.07%	0.05%	0.04%	0.05%
	計	94,712	4,902	4,857	892	822	381	169	89	43	28	52
	率		5.18%	5.13%	0.94%	0.87%	0.40%	0.18%	0.09%	0.05%	0.03%	0.05%
小・中学校計 (286,720名)	男	146,746	2,762	2,693	620	650	396	159	72	76	23	66
	率		1.88%	1.84%	0.42%	0.44%	0.27%	0.11%	0.05%	0.05%	0.02%	0.04%
	女	138,909	4,542	4,491	831	851	509	295	58	59	40	57
	率		3.27%	3.23%	0.60%	0.61%	0.37%	0.21%	0.04%	0.04%	0.03%	0.04%
	計	285,655	7,304	7,184	1,451	1,501	905	454	130	135	63	123
	率		2.56%	2.51%	0.51%	0.53%	0.32%	0.16%	0.05%	0.05%	0.02%	0.04%

注) 率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

平成29年度学校腎臓検診(検尿)集計結果

小 学 校 (1)

郡市医師会名		1次検査		2次検査		精密検診者数	有所見者数	有所見者内訳				
		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数			無症候性血尿	無症候性蛋白尿	腎炎疑い	糖尿病	その他
賀 茂	男	1,193	11	8	0	2	2	0	0	0	1	1
	女	1,242	26	26	5	5	4	1	1	1	0	1
	計	2,435	37	34	5	7	6	1	1	1	1	2
	率		1.52%	1.40%	0.21%	0.29%	0.25%	0.04%	0.04%	0.04%	0.04%	0.08%
田 方	男	2,767	18	14	4	7	7	3	1	1	1	1
	女	2,587	49	48	8	7	6	3	1	1	0	1
	計	5,354	67	62	12	14	13	6	2	2	1	2
	率		1.25%	1.16%	0.22%	0.26%	0.24%	0.11%	0.04%	0.04%	0.02%	0.04%
伊 東 市	男	1,397	7	7	2	5	5	1	0	0	0	4
	女	1,349	21	21	6	5	4	4	0	0	0	0
	計	2,746	28	28	8	10	9	5	0	0	0	4
	率		1.02%	1.02%	0.29%	0.36%	0.33%	0.18%	0.00%	0.00%	0.00%	0.15%
熱 海 市	男	509	4	4	0	1	1	0	0	0	0	1
	女	530	5	5	0	1	1	0	0	0	1	0
	計	1,039	9	9	0	2	2	0	0	0	1	1
	率		0.87%	0.87%	0.00%	0.19%	0.19%	0.00%	0.00%	0.00%	0.10%	0.10%
御 殿 場 市	男	3,149	15	14	0	4	4	0	0	0	1	3
	女	3,027	32	30	5	8	6	3	1	0	1	1
	計	6,176	47	44	5	12	10	3	1	0	2	4
	率		0.76%	0.71%	0.08%	0.19%	0.16%	0.05%	0.02%	0.00%	0.03%	0.06%
三 島 市	男	3,012	13	10	1	4	3	1	0	1	0	1
	女	2,874	42	39	16	22	17	12	1	1	0	3
	計	5,886	55	49	17	26	20	13	1	2	0	4
	率		0.93%	0.83%	0.29%	0.44%	0.34%	0.22%	0.02%	0.03%	0.00%	0.07%
沼 津	男	8,253	62	60	24	31	28	19	1	2	1	5
	女	8,003	118	125	38	47	37	26	3	4	2	2
	計	16,256	180	185	62	78	65	45	4	6	3	7
	率		1.11%	1.14%	0.38%	0.48%	0.40%	0.28%	0.02%	0.04%	0.02%	0.04%
富 士 市	男	6,773	31	31	14	28	21	13	1	4	0	2
	女	6,752	85	82	25	48	38	26	4	6	2	1
	計	13,525	116	113	39	76	59	39	5	10	2	3
	率		0.86%	0.84%	0.29%	0.56%	0.44%	0.29%	0.04%	0.07%	0.01%	0.02%
富 士 宮 市	男	3,750	31	29	9	12	10	4	2	2	0	2
	女	3,554	51	50	15	18	13	6	1	0	2	4
	計	7,304	82	79	24	30	23	10	3	2	2	6
	率		1.12%	1.08%	0.33%	0.41%	0.31%	0.14%	0.04%	0.03%	0.03%	0.08%
庵 原	男	360	3	2	2	1	0	0	0	0	0	0
	女	398	10	10	4	5	3	0	0	0	0	3
	計	758	13	12	6	6	3	0	0	0	0	3
	率		1.72%	1.58%	0.79%	0.79%	0.40%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.40%
静 岡 市 清 水	男	5,040	38	37	14	18	15	6	0	7	1	1
	女	4,843	84	82	27	34	24	16	1	2	1	4
	計	9,883	122	119	41	52	39	22	1	9	2	5
	率		1.23%	1.20%	0.41%	0.53%	0.39%	0.22%	0.01%	0.09%	0.02%	0.05%
静 岡 市 静 岡	男	11,467	86	84	21	24	23	9	0	8	2	5
	女	10,684	183	181	38	36	23	12	2	2	2	4
	計	22,151	269	265	59	60	46	21	2	10	4	9
	率		1.21%	1.20%	0.27%	0.27%	0.21%	0.09%	0.01%	0.05%	0.02%	0.04%

平成29年度学校腎臓検診(検尿)集計結果

小 学 校 (2)

郡市医師会名		1次検査		2次検査		精密検診者数	有所見者数	有所見者内訳				
		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数			無症候性血尿	無症候性尿蛋白尿	腎炎腎炎疑い	糖尿病	その他
焼津市	男	3,254	90	86	12	15	8	2	1	2	0	3
	女	2,959	116	113	20	18	11	8	2	0	0	1
	計	6,213	206	199	32	33	19	10	3	2	0	4
	率		3.32%	3.20%	0.52%	0.53%	0.31%	0.16%	0.05%	0.03%	0.00%	0.06%
志太	男	4,641	80	79	18	19	8	3	1	3	0	1
	女	4,487	111	106	29	28	13	10	1	1	0	1
	計	9,128	191	185	47	47	21	13	2	4	0	2
	率		2.09%	2.03%	0.51%	0.51%	0.23%	0.14%	0.02%	0.04%	0.00%	0.02%
島田市	男	2,056	6	6	3	4	4	3	0	1	0	0
	女	2,048	17	15	5	7	6	4	0	2	0	0
	計	4,104	23	21	8	11	10	7	0	3	0	0
	率		0.56%	0.51%	0.19%	0.27%	0.24%	0.17%	0.00%	0.07%	0.00%	0.00%
榛原	男	2,990	29	29	7	6	6	3	2	0	1	0
	女	2,882	83	77	13	15	14	9	1	1	0	3
	計	5,872	112	106	20	21	20	12	3	1	1	3
	率		1.91%	1.81%	0.34%	0.36%	0.34%	0.20%	0.05%	0.02%	0.02%	0.05%
小笠	男	5,220	32	30	12	9	7	2	1	2	0	2
	女	5,083	60	57	16	16	12	6	1	2	1	2
	計	10,303	92	87	28	25	19	8	2	4	1	4
	率		0.89%	0.84%	0.27%	0.24%	0.18%	0.08%	0.02%	0.04%	0.01%	0.04%
磐周	男	4,082	24	24	6	6	5	2	0	2	0	1
	女	3,723	65	63	13	14	8	3	1	1	2	1
	計	7,805	89	87	19	20	13	5	1	3	2	2
	率		1.14%	1.11%	0.24%	0.26%	0.17%	0.06%	0.01%	0.04%	0.03%	0.03%
磐田市	男	4,412	24	22	9	11	10	7	0	2	0	1
	女	4,329	72	72	12	12	9	7	0	1	1	0
	計	8,741	96	94	21	23	19	14	0	3	1	1
	率		1.10%	1.08%	0.24%	0.26%	0.22%	0.16%	0.00%	0.03%	0.01%	0.01%
浜松市	男	16,432	122	114	22	27	24	7	1	13	2	1
	女	15,643	267	259	44	52	40	20	4	9	6	1
	計	32,075	389	373	66	79	64	27	5	22	8	2
	率		1.21%	1.16%	0.21%	0.25%	0.20%	0.08%	0.02%	0.07%	0.02%	0.01%
浜名	男	2,398	19	19	5	5	5	5	0	0	0	0
	女	2,298	52	52	5	7	7	4	0	1	1	1
	計	4,696	71	71	10	12	12	9	0	1	1	1
	率		1.51%	1.51%	0.21%	0.26%	0.26%	0.19%	0.00%	0.02%	0.02%	0.02%
浜松市浜北	男	3,205	21	19	6	9	8	1	2	3	1	1
	女	2,960	52	51	14	14	13	7	3	2	1	0
	計	6,165	73	70	20	23	21	8	5	5	2	1
	率		1.18%	1.14%	0.32%	0.37%	0.34%	0.13%	0.08%	0.08%	0.03%	0.02%
引佐郡	男	1,216	7	7	2	3	3	2	0	1	0	0
	女	1,112	28	28	8	9	8	5	0	1	1	1
	計	2,328	35	35	10	12	11	7	0	2	1	1
	率		1.50%	1.50%	0.43%	0.52%	0.47%	0.30%	0.00%	0.09%	0.04%	0.04%
合計	男	97,576	773	735	193	251	207	93	13	54	11	36
	女	93,367	1,629	1,592	366	428	317	192	28	38	24	35
	計	190,943	2,402	2,327	559	679	524	285	41	92	35	71
	率		1.26%	1.22%	0.29%	0.36%	0.27%	0.15%	0.02%	0.05%	0.02%	0.04%

注) 率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

平成29年度学校腎臓検診(検尿)集計結果

中 学 校 (1)

郡市医師会名		1次検査		2次検査		精密検診者数	有所見者数	有所見者内訳				
		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数			無症候性血尿	無症候性蛋白尿	腎炎疑い	糖尿病	その他
賀 茂	男	739	29	30	6	6	2	1	1	0	0	0
	女	662	41	41	6	4	2	0	1	1	0	0
	計	1401	70	71	12	10	4	1	2	1	0	0
	率		5.00%	5.07%	0.86%	0.71%	0.29%	0.07%	0.14%	0.07%	0.00%	0.00%
田 方	男	1519	55	54	13	8	0	0	0	0	0	0
	女	1446	68	68	11	7	3	0	1	0	1	1
	計	2965	123	122	24	15	3	0	1	0	1	1
	率		4.15%	4.11%	0.81%	0.51%	0.10%	0.00%	0.03%	0.00%	0.03%	0.03%
伊 東 市	男	793	23	23	5	4	2	1	0	1	0	0
	女	778	48	48	11	7	3	1	0	0	0	2
	計	1571	71	71	16	11	5	2	0	1	0	2
	率		4.52%	4.52%	1.02%	0.70%	0.32%	0.13%	0.00%	0.06%	0.00%	0.13%
熱 海 市	男	284	8	7	2	1	1	0	0	0	1	0
	女	279	12	12	2	2	1	0	1	0	0	0
	計	563	20	19	4	3	2	0	1	0	1	0
	率		3.55%	3.37%	0.71%	0.53%	0.36%	0.00%	0.18%	0.00%	0.18%	0.00%
御 殿 場 市	男	1634	37	35	9	11	9	3	1	0	2	3
	女	1446	60	58	8	11	8	4	2	1	1	0
	計	3080	97	93	17	22	17	7	3	1	3	3
	率		3.15%	3.02%	0.55%	0.71%	0.55%	0.23%	0.10%	0.03%	0.10%	0.10%
三 島 市	男	1534	28	28	8	7	6	0	5	0	0	1
	女	1432	68	68	11	11	4	3	0	0	0	1
	計	2966	96	96	19	18	10	3	5	0	0	2
	率		3.24%	3.24%	0.64%	0.61%	0.34%	0.10%	0.17%	0.00%	0.00%	0.07%
沼 津	男	4182	150	173	36	39	25	8	7	6	1	3
	女	4065	191	236	61	64	22	15	1	3	3	0
	計	8247	341	409	97	103	47	23	8	9	4	3
	率		4.13%	4.96%	1.18%	1.25%	0.57%	0.28%	0.10%	0.11%	0.05%	0.04%
富 士 市	男	3569	101	98	30	30	13	5	3	4	1	0
	女	3336	105	98	27	37	20	9	5	2	3	1
	計	6905	206	196	57	67	33	14	8	6	4	1
	率		2.98%	2.84%	0.83%	0.97%	0.48%	0.20%	0.12%	0.09%	0.06%	0.01%
富 士 宮 市	男	1909	60	59	13	11	7	1	1	1	0	4
	女	1712	87	82	12	8	4	1	2	0	0	1
	計	3621	147	141	25	19	11	2	3	1	0	5
	率		4.06%	3.89%	0.69%	0.52%	0.30%	0.06%	0.08%	0.03%	0.00%	0.14%
庵 原	男	229	10	10	2	2	2	0	1	0	1	0
	女	234	24	23	4	4	3	2	0	1	0	0
	計	463	34	33	6	6	5	2	1	1	1	0
	率		7.34%	7.13%	1.30%	1.30%	1.08%	0.43%	0.22%	0.22%	0.22%	0.00%
静 岡 市 清 水	男	2621	116	109	35	35	17	6	6	0	0	5
	女	2604	202	194	34	31	12	9	0	2	0	1
	計	5225	318	303	69	66	29	15	6	2	0	6
	率		6.09%	5.80%	1.32%	1.26%	0.56%	0.29%	0.11%	0.04%	0.00%	0.11%
静 岡 市 静 岡	男	5292	212	204	40	46	23	7	7	3	1	5
	女	4978	420	406	58	60	30	17	3	3	4	3
	計	10270	632	610	98	106	53	24	10	6	5	8
	率		6.15%	5.94%	0.95%	1.03%	0.52%	0.23%	0.10%	0.06%	0.05%	0.08%

平成29年度学校腎臓検診(検尿)集計結果

中 学 校 (2)

郡市医師会名		1次検査		2次検査		精密検診者数	有所見者数	有所見者内訳				
		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数			無症候性血尿	無症候性蛋白尿	腎炎疑い	糖尿病	その他
焼津市	男	1,656	207	199	41	34	6	2	1	1	1	1
	女	1,398	112	104	17	11	3	0	0	2	1	0
	計	3,054	319	303	58	45	9	2	1	3	2	1
	率		10.45%	9.92%	1.90%	1.47%	0.29%	0.07%	0.03%	0.10%	0.07%	0.03%
志太	男	2,258	258	249	57	43	16	4	10	0	1	1
	女	2,068	154	152	31	22	7	5	1	1	0	0
	計	4,326	412	401	88	65	23	9	11	1	1	1
	率		9.52%	9.27%	2.03%	1.50%	0.53%	0.21%	0.25%	0.02%	0.02%	0.02%
島田市	男	1,004	9	9	2	2	1	1	0	0	0	0
	女	914	21	20	4	5	4	3	1	0	0	0
	計	1,918	30	29	6	7	5	4	1	0	0	0
	率		1.56%	1.51%	0.31%	0.36%	0.26%	0.21%	0.05%	0.00%	0.00%	0.00%
榛原	男	1,527	55	55	10	10	4	1	1	0	0	2
	女	1,376	51	51	7	8	6	2	0	1	2	1
	計	2,903	106	106	17	18	10	3	1	1	2	3
	率		3.65%	3.65%	0.59%	0.62%	0.34%	0.10%	0.03%	0.03%	0.07%	0.10%
小笠	男	2,591	86	84	15	10	4	2	1	1	0	0
	女	2,370	118	117	28	20	7	3	2	1	0	1
	計	4,961	204	201	43	30	11	5	3	2	0	1
	率		4.11%	4.05%	0.87%	0.60%	0.22%	0.10%	0.06%	0.04%	0.00%	0.02%
磐周	男	1,965	63	61	14	13	6	2	0	1	2	1
	女	1,843	95	92	15	12	4	2	1	1	0	0
	計	3,808	158	153	29	25	10	4	1	2	2	1
	率		4.15%	4.02%	0.76%	0.66%	0.26%	0.11%	0.03%	0.05%	0.05%	0.03%
磐田市	男	2,167	69	68	16	16	9	4	3	2	0	0
	女	2,041	129	126	16	13	8	4	1	0	0	3
	計	4,208	198	194	32	29	17	8	4	2	0	3
	率		4.71%	4.61%	0.76%	0.69%	0.40%	0.19%	0.10%	0.05%	0.00%	0.07%
浜松市	男	8,431	319	311	58	54	31	15	10	2	1	3
	女	7,447	665	663	82	66	30	16	7	2	0	5
	計	15,878	984	974	140	120	61	31	17	4	1	8
	率		6.20%	6.13%	0.88%	0.76%	0.38%	0.20%	0.11%	0.03%	0.01%	0.05%
浜名	男	1,251	35	35	4	4	0	0	0	0	0	0
	女	1,154	86	85	6	6	3	2	0	0	0	1
	計	2,405	121	120	10	10	3	2	0	0	0	1
	率		5.03%	4.99%	0.42%	0.42%	0.12%	0.08%	0.00%	0.00%	0.00%	0.04%
浜松市浜北	男	1,384	41	39	10	12	5	3	1	0	0	1
	女	1,361	91	90	8	8	3	2	0	0	1	0
	計	2,745	132	129	18	20	8	5	1	0	1	1
	率		4.81%	4.70%	0.66%	0.73%	0.29%	0.18%	0.04%	0.00%	0.04%	0.04%
引佐郡	男	631	18	18	1	1	0	0	0	0	0	0
	女	598	65	65	6	6	5	3	1	0	0	1
	計	1,229	83	83	7	7	5	3	1	0	0	1
	率		6.75%	6.75%	0.57%	0.57%	0.41%	0.24%	0.08%	0.00%	0.00%	0.08%
合計	男	49,170	1,989	1,958	427	399	189	66	59	22	12	30
	女	45,542	2,913	2,899	465	423	192	103	30	21	16	22
	計	94,712	4,902	4,857	892	822	381	169	89	43	28	52
	率		5.18%	5.13%	0.94%	0.87%	0.40%	0.18%	0.09%	0.05%	0.03%	0.05%

注) 率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

平成29年度 学校脊柱側弯症検診集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校脊柱検診結果検討小委員会

委員長	司馬立	(静岡市静岡医師会)
副委員長	加陽直実	(静岡県医師会)
委員	守重幸雄	(沼津医師会)
	杉山達郎	(田方医師会)
	松永和彦	(島田市医師会)
	林卓司	(浜松市医師会)
	木佐森茂樹	(磐田市医師会)
	村田英之	(静岡県整形外科医会 菊川市立総合病院)
	滝川一晴	(静岡県立こども病院)

※この報告書は静岡県医師会ウェブサイトでもご覧いただけます。
<http://www.shizuoka.med.or.jp/doctor/d016/d023>

平成29年度 学校脊柱側弯症検診集計によせて

平成29年度の学校脊柱側弯症検診結果がまとまりましたのでご報告致します。

検査者数は小学校では190,524名(男97,350名、女93,174名)、1次検診陽性者数は2,733名(男1,329名、女1,404名)、陽性者の割合は1.43%(男1.37%、女1.51%)でした。2次検診陽性者数は318名(男118名、女200名)で陽性者の割合は0.17%(男0.12%、女0.21%)でした。中学校の検査者数は94,131名(男48,857名、女45,274名)、1次検診陽性者数は2,713名(男991名、女1,722名)、陽性者の割合は2.88%(男2.03%、女3.80%)でした。2次検診陽性者は636名(男105名、女531名)で陽性者の割合は0.68%(男0.21%、女1.17%)でした。

一昨年度より集計を開始した小6女子、中1女子のそれぞれの検査者数は15,279名、14,905名で、1次検診陽性者数は311名、797名、その割合は2.04%、5.35%、2次検診陽性者数は54名、263名でその割合は0.35%、1.76%でした(平成28年度の小6女子、中1女子の2次検診陽性者の割合はそれぞれ0.58%、1.70%でした)。

中1女子の1次検診陽性者の割合5.35%は2年連続で低下しています(平成28年度5.50%、平成27年度5.90%)。昨年も指摘しましたが、運動器疾患全般の健診が開始され、脊柱側弯症検診への注意が損なわれている可能性があります。

学校脊柱検診結果検討小委員会で毎年挙がる脊柱側弯症検診の問題点は以下の4点に集約されます。1) 1次検診陽性率の地域間格差、2) 地域内格差、3) 1次検診陽性者ゼロの学校が多い、4) 2次検診未受診者が20%に達している(平成29年度は小学生18.4%、中学生26.5%、全体でみると22.4%)。

世界的にみても脊柱側弯症の発生率に地域差はないことが知られています。日本国内ましてや静岡県内での発生率に地域差があるはずありません。比較的地域全体としては、1次検診陽性者の割合が多い地域においても、1次検診陽性者数が極端に少ないもしくはゼロの学校が依然として数多く存在します。側弯症が発症しやすい成長期に当たる小6女子については、156校(小6女子児童数30名以上在籍校)で1次検診陽性者がゼロで、児童数にして7,436名、全対象者数の48.5%に相当します。当然ながら1次検診陽性率と2次検診陽性率(10度以上の脊柱側弯症)は正の相関にあります。1次検診陽性率を上げる事が脊柱側弯症の発見率を高める事に繋がります。また、1次検診で要精査となっても、多くの方が2次検診を受けていない事も大きな問題点です。学校を休ませたくない、両親が共働きで日中に保護者が病院(医院)に同伴できないなど理由は様々だと思いますが、脊柱側弯症に対する保護者の理解が十分でないことが大きな要因の1つであるのは間違いありません。

上記4つの問題点がある事を関係各位が十分に理解し、保護者に対して啓発を行う事が重要だと考えます。今後ともご協力の程宜しく申し上げます。

静岡県医師会学校保健対策委員会
学校脊柱検診結果検討小委員会 委員 滝川 一晴

学校脊柱側弯症検診 最近5年間の集計結果推移

学校区分	年度	検査者数（名）			2次陽性者数（名）						内20度以上（名）		
		男	女	計	男	率	女	率	計	率	男	女	計
小学校	平成25年度	102,276	97,005	199,281	87	0.09%	181	0.19%	268	0.13%	5	36	41
	平成26年度	101,078	95,914	196,992	94	0.09%	213	0.22%	307	0.16%	5	35	40
	平成27年度	99,471	94,949	194,420	95	0.10%	194	0.20%	289	0.15%	6	34	40
	平成28年度	98,420	93,824	192,244	139	0.14%	263	0.28%	402	0.21%	13	35	48
	平成29年度	97,350	93,174	190,524	118	0.12%	200	0.21%	318	0.17%	3	29	32
中学校	平成25年度	51,328	47,596	98,924	92	0.18%	487	1.02%	579	0.59%	18	146	164
	平成26年度	50,855	47,451	98,306	87	0.17%	497	1.05%	584	0.59%	12	133	145
	平成27年度	50,295	46,511	96,806	81	0.16%	608	1.31%	689	0.71%	13	179	192
	平成28年度	49,626	46,197	95,823	116	0.23%	547	1.18%	663	0.69%	15	161	176
	平成29年度	48,857	45,274	94,131	105	0.21%	531	1.17%	636	0.68%	9	134	143

女子の集計結果推移（小6・中1）

※平成27年度から集計開始

学年区分	年度	検査者数(名)	1次陽性者		2次陽性者		内20度以上(名)
			人数(名)	率	人数(名)	率	
小6	平成27年度	16,266	320	1.97%	66	0.41%	15
	平成28年度	15,942	391	2.45%	93	0.58%	21
	平成29年度	15,279	311	2.04%	54	0.35%	10
中1	平成27年度	15,398	908	5.90%	295	1.92%	73
	平成28年度	15,267	840	5.50%	259	1.70%	57
	平成29年度	14,905	797	5.35%	263	1.76%	61

平成29年度学校脊柱側弯症検診 集計結果

小 学 校 (1)

郡市医師会名		1次検診			2次検診(精密検診)				2次検診(精密検診)陽性者の内訳					検診未受診者のうち、以前より治療中の児童数
		検査者数 (①)	陽性者数 (②)	% (③)	対象者数	受診者数	陽性者数 (④)	% (⑤)	側弯の度		側弯の種別			
									10度~19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	
賀 茂	男	1,191	12	1.01	11	8	0	0.00	0	0	0	0	0	1
	女	1,228	19	1.55	13	11	1	0.08	1	0	1	0	0	0
	計	2,419	31	1.28	24	19	1	0.04	1	0	1	0	0	1
田 方	男	2,764	57	2.06	45	38	4	0.14	4	0	4	0	0	2
	女	2,583	53	2.05	49	39	4	0.15	4	0	3	0	1	1
	計	5,347	110	2.06	94	77	8	0.15	8	0	7	0	1	3
伊 東 市	男	1,390	2	0.14	2	1	0	0.00	0	0	0	0	0	1
	女	1,341	9	0.67	9	9	1	0.07	0	1	1	0	0	0
	計	2,731	11	0.40	11	10	1	0.04	0	1	1	0	0	1
熱 海 市	男	505	14	2.77	14	10	0	0.00	0	0	0	0	0	1
	女	527	7	1.33	7	7	1	0.19	1	0	1	0	0	0
	計	1,032	21	2.03	21	17	1	0.10	1	0	1	0	0	1
御殿場市	男	3,137	25	0.80	25	25	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	3,016	14	0.46	14	12	0	0.00	0	0	0	0	0	1
	計	6,153	39	0.63	39	37	0	0.00	0	0	0	0	0	1
三 島 市	男	2,985	51	1.71	51	31	5	0.17	5	0	4	0	1	7
	女	2,862	34	1.19	34	20	4	0.14	3	1	3	0	1	5
	計	5,847	85	1.45	85	51	9	0.15	8	1	7	0	2	12
沼 津	男	8,224	194	2.36	191	149	10	0.12	9	1	8	1	1	7
	女	7,978	194	2.43	189	159	22	0.28	19	3	22	0	0	8
	計	16,202	388	2.39	380	308	32	0.20	28	4	30	1	1	15
富 士 市	男	6,773	263	3.88	263	201	25	0.37	24	1	22	0	3	2
	女	6,756	251	3.72	251	206	48	0.71	41	7	42	1	5	4
	計	13,529	514	3.80	514	407	73	0.54	65	8	64	1	8	6
富士宮市	男	3,752	26	0.69	21	18	4	0.11	4	0	4	0	0	2
	女	3,553	31	0.87	27	22	7	0.20	7	0	6	0	1	6
	計	7,305	57	0.78	48	40	11	0.15	11	0	10	0	1	8
庵 原	男	360	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	397	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	計	757	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
静岡市清水	男	5,039	13	0.26	13	7	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	4,838	19	0.39	19	13	0	0.00	0	0	0	0	0	2
	計	9,877	32	0.32	32	20	0	0.00	0	0	0	0	0	2
静岡市静岡	男	11,428	85	0.74	88	70	10	0.09	10	0	9	0	1	2
	女	10,661	92	0.86	92	79	17	0.16	15	2	14	1	2	4
	計	22,089	177	0.80	180	149	27	0.12	25	2	23	1	3	6

平成29年度学校脊柱側弯症検診 集計結果

小 学 校 (2)

郡市医師会名		1次検診			2次検診(精密検診)				2次検診(精密検診)陽性者の内訳					検診未受診者のうち、以前より治療中の児童数
		検査者数 (①)	陽性者数 (②)	% (③)	対象者数	受診者数	陽性者数 (④)	% (⑤)	側弯の度		側弯の種別			
									10度~19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	
焼津市	男	3,237	99	3.06	99	74	9	0.28	9	0	8	0	1	8
	女	2,933	103	3.51	103	87	10	0.34	6	4	9	0	1	7
	計	6,170	202	3.27	202	161	19	0.31	15	4	17	0	2	15
志太	男	4,619	27	0.58	26	24	2	0.04	2	0	2	0	0	2
	女	4,473	34	0.76	33	25	4	0.09	4	0	4	0	0	4
	計	9,092	61	0.67	59	49	6	0.07	6	0	6	0	0	6
島田市	男	2,054	48	2.34	48	37	10	0.49	9	1	9	0	1	2
	女	2,040	43	2.11	43	35	5	0.25	5	0	5	0	0	1
	計	4,094	91	2.22	91	72	15	0.37	14	1	14	0	1	3
榛原	男	2,987	34	1.14	34	28	7	0.23	7	0	7	0	0	1
	女	2,877	35	1.22	35	33	6	0.21	5	1	6	0	0	0
	計	5,864	69	1.18	69	61	13	0.22	12	1	13	0	0	1
小笠	男	5,222	74	1.42	74	52	2	0.04	2	0	1	0	1	4
	女	5,079	58	1.14	58	44	4	0.08	4	0	2	0	2	2
	計	10,301	132	1.28	132	96	6	0.06	6	0	3	0	3	6
磐周	男	4,084	5	0.12	5	4	0	0.00	0	0	0	0	0	1
	女	3,718	9	0.24	7	5	1	0.03	1	0	1	0	0	3
	計	7,802	14	0.18	12	9	1	0.01	1	0	1	0	0	4
磐田市	男	4,404	26	0.59	26	23	4	0.09	4	0	4	0	0	1
	女	4,324	22	0.51	20	19	4	0.09	2	2	3	1	0	2
	計	8,728	48	0.55	46	42	8	0.09	6	2	7	1	0	3
浜松市	男	16,383	210	1.28	199	173	21	0.13	21	0	17	0	4	2
	女	15,627	224	1.43	220	188	39	0.25	34	5	35	0	4	6
	計	32,010	434	1.36	419	361	60	0.19	55	5	52	0	8	8
浜名	男	2,394	18	0.75	18	16	1	0.04	1	0	1	0	0	0
	女	2,294	106	4.62	106	104	13	0.57	11	2	11	0	2	0
	計	4,688	124	2.65	124	120	14	0.30	12	2	12	0	2	0
浜松市浜北	男	3,200	45	1.41	44	38	4	0.13	4	0	2	0	2	1
	女	2,956	43	1.45	43	32	8	0.27	7	1	7	0	1	1
	計	6,156	88	1.43	87	70	12	0.19	11	1	9	0	3	2
引佐郡	男	1,218	1	0.08	1	1	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	1,113	4	0.36	4	4	1	0.09	1	0	1	0	0	0
	計	2,331	5	0.21	5	5	1	0.04	1	0	1	0	0	0
合計	男	97,350	1,329	1.37	1,298	1,028	118	0.12	115	3	102	1	15	47
	女	93,174	1,404	1.51	1,376	1,153	200	0.21	171	29	177	3	20	57
	計	190,524	2,733	1.43	2,674	2,181	318	0.17	286	32	279	4	35	104

注) (1) ③の数値は、①1次検診検査者数に対する②1次検診陽性者数の比率(%)。
(2) ⑤の数値は、①1次検診検査者数に対する④2次検診陽性者数の比率(%)。
(3) ③及び⑤の数値は小数点以下第3位を四捨五入。
(4) ④2次検診陽性者数について、側弯の度10度未満は異常なしとする。

平成29年度学校脊柱側弯症検診 集計結果

中 学 校 (1)

郡市医師会名		1次検診			2次検診(精密検診)				2次検診(精密検診)陽性者の内訳					検診未受診者のうち、以前より治療中の生徒数
		検査者数 (①)	陽性者数 (②)	% (③)	対象者数	受診者数	陽性者数 (④)	% (⑤)	側弯の度		側弯の種別			
									10度~19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	
賀 茂	男	731	13	1.78	13	9	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	653	17	2.60	17	9	4	0.61	2	2	4	0	0	0
	計	1,384	30	2.17	30	18	4	0.29	2	2	4	0	0	0
田 方	男	1,487	31	2.08	32	21	1	0.07	1	0	1	0	0	1
	女	1,423	44	3.09	44	33	9	0.63	4	5	8	0	1	2
	計	2,910	75	2.58	76	54	10	0.34	5	5	9	0	1	3
伊 東 市	男	772	4	0.52	4	2	1	0.13	1	0	0	0	1	0
	女	746	13	1.74	13	8	1	0.13	1	0	0	0	1	2
	計	1,518	17	1.12	17	10	2	0.13	2	0	0	0	2	2
熱 海 市	男	283	12	4.24	12	7	0	0.00	0	0	0	0	0	1
	女	279	17	6.09	17	15	6	2.15	4	2	6	0	0	0
	計	562	29	5.16	29	22	6	1.07	4	2	6	0	0	1
御殿場市	男	1,613	22	1.36	20	20	1	0.06	1	0	1	0	0	5
	女	1,431	25	1.75	18	17	3	0.21	3	0	0	0	3	12
	計	3,044	47	1.54	38	37	4	0.13	4	0	1	0	3	17
三 島 市	男	1,523	28	1.84	28	21	5	0.33	5	0	5	0	0	0
	女	1,425	51	3.58	51	33	15	1.05	13	2	14	0	1	8
	計	2,948	79	2.68	79	54	20	0.68	18	2	19	0	1	8
沼 津	男	4,167	127	3.05	126	84	10	0.24	9	1	9	0	1	5
	女	4,073	227	5.57	219	156	55	1.35	41	14	54	0	1	20
	計	8,240	354	4.30	345	240	65	0.79	50	15	63	0	2	25
富 士 市	男	3,574	102	2.85	102	52	11	0.31	10	1	10	1	0	11
	女	3,341	169	5.06	169	113	49	1.47	36	13	46	0	3	14
	計	6,915	271	3.92	271	165	60	0.87	46	14	56	1	3	25
富士宮市	男	1,915	28	1.46	28	21	5	0.26	5	0	4	1	0	3
	女	1,709	64	3.74	63	44	25	1.46	14	11	23	0	2	12
	計	3,624	92	2.54	91	65	30	0.83	19	11	27	1	2	15
庵 原	男	225	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	228	13	5.70	13	11	1	0.44	1	0	1	0	0	0
	計	453	13	2.87	13	11	1	0.22	1	0	1	0	0	0
静岡市清水	男	2,619	9	0.34	8	8	1	0.04	1	0	1	0	0	0
	女	2,592	146	5.63	145	123	73	2.82	56	17	64	5	4	29
	計	5,211	155	2.97	153	131	74	1.42	57	17	65	5	4	29
静岡市静岡	男	5,307	28	0.53	28	17	1	0.02	1	0	1	0	0	4
	女	4,970	344	6.92	312	236	110	2.21	91	19	99	0	11	54
	計	10,277	372	3.62	340	253	111	1.08	92	19	100	0	11	58

平成29年度学校脊柱側弯症検診 集計結果

中 学 校 (2)

郡市医師会名		1次検診			2次検診(精密検診)				2次検診(精密検診)陽性者の内訳					検診未受診者のうち、以前より治療中の生徒数
		検査者数 (①)	陽性者数 (②)	% (③)	対象者数	受診者数	陽性者数 (④)	% (⑤)	側弯の度		側弯の種別			
									10度~19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	
焼津市	男	1,627	121	7.44	121	71	9	0.55	8	1	8	0	1	0
	女	1,398	103	7.37	103	64	17	1.22	14	3	14	0	3	0
	計	3,025	224	7.40	224	135	26	0.86	22	4	22	0	4	0
志太	男	2,239	54	2.41	54	35	8	0.36	7	1	5	0	3	4
	女	2,056	79	3.84	79	56	22	1.07	19	3	22	0	0	9
	計	4,295	133	3.10	133	91	30	0.70	26	4	27	0	3	13
島田市	男	977	10	1.02	10	6	0	0.00	0	0	0	0	0	2
	女	900	12	1.33	12	10	2	0.22	2	0	2	0	0	5
	計	1,877	22	1.17	22	16	2	0.11	2	0	2	0	0	7
榛原	男	1,517	35	2.31	35	30	5	0.33	4	1	5	0	0	0
	女	1,364	33	2.42	30	25	16	1.17	9	7	15	0	1	4
	計	2,881	68	2.36	65	55	21	0.73	13	8	20	0	1	4
小笠	男	2,576	93	3.61	86	61	10	0.39	9	1	6	0	4	20
	女	2,358	59	2.50	54	46	16	0.68	12	4	15	0	1	12
	計	4,934	152	3.08	140	107	26	0.53	21	5	21	0	5	32
磐周	男	1,937	11	0.57	11	7	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	女	1,816	13	0.72	12	10	5	0.28	2	3	4	0	1	1
	計	3,753	24	0.64	23	17	5	0.13	2	3	4	0	1	1
磐田市	男	2,132	24	1.13	20	20	6	0.28	5	1	5	0	1	0
	女	2,025	18	0.89	14	10	4	0.20	3	1	4	0	0	4
	計	4,157	42	1.01	34	30	10	0.24	8	2	9	0	1	4
浜松市	男	8,392	188	2.24	187	161	26	0.31	25	1	24	1	1	4
	女	7,417	206	2.78	194	162	72	0.97	53	19	70	1	1	20
	計	15,809	394	2.49	381	323	98	0.62	78	20	94	2	2	24
浜名	男	1,241	40	3.22	40	30	2	0.16	1	1	2	0	0	0
	女	1,141	52	4.56	52	43	20	1.75	14	6	18	1	1	4
	計	2,382	92	3.86	92	73	22	0.92	15	7	20	1	1	4
浜松市浜北	男	1,374	9	0.66	9	7	1	0.07	1	0	1	0	0	1
	女	1,336	11	0.82	9	8	5	0.37	2	3	5	0	0	5
	計	2,710	20	0.74	18	15	6	0.22	3	3	6	0	0	6
引佐郡	男	629	2	0.32	2	2	2	0.32	2	0	1	1	0	0
	女	593	6	1.01	6	3	1	0.17	1	0	0	0	1	3
	計	1,222	8	0.65	8	5	3	0.25	3	0	1	1	1	3
合計	男	48,857	991	2.03	976	692	105	0.21	96	9	89	4	12	61
	女	45,274	1,722	3.80	1,646	1,235	531	1.17	397	134	488	7	36	220
	計	94,131	2,713	2.88	2,622	1,927	636	0.68	493	143	577	11	48	281

注) (1) ③の数値は、①1次検診検査者数に対する②1次検診陽性者数の比率(%)。
(2) ⑤の数値は、①1次検診検査者数に対する④2次検診陽性者数の比率(%)。
(3) ③及び⑤の数値は小数点以下第3位を四捨五入。
(4) ④2次検診陽性者数について、側弯の度10度未満は異常なしとする。

平成29年度 学校心臓検診集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校心臓検診結果検討小委員会

委員長	上田	憲	(静岡市静岡医師会)
副委員長	大岩	茂則	(静岡県医師会)
委員	龍神	美穂	(沼津医師会)
	中山	豊明	(富士市医師会)
	向井	英之	(静岡市清水医師会)
	大川	雅龍	(榛原医師会)
	井上	康夫	(浜松市医師会)
	福原	淳示	(沼津市立病院)
	田中	靖彦	(静岡県立こども病院)
	岩島	覚	(中東遠総合医療センター)

※この報告書は静岡県医師会ウェブサイトでもご覧いただけます。
<http://www.shizuoka.med.or.jp/doctor/d016/d023>

平成29年度学校心臓検診集計に寄せて

平成29年度の学校心臓検診の集計がまとまりましたのでご報告いたします。いつもながら面倒な集計作業に快くご協力くださった学校長・養護教諭の諸先生、県および市町教育委員会、郡市医師会ならびに関係の諸先生に深謝申し上げます。また精検・追跡調査表の記載に貴重な時間を割いてご協力いただいた精密検査担当医療機関の先生にも厚く御礼申し上げます。加えて、再調査のお願いに対してご丁寧に返信をいただいた先生にも重ねて御礼申し上げます。

以下に本年度の集計結果に関するコメントを述べさせていただきます。

なお、小学校4年生については、実施自治体が昨年の435校から458校と増加し検診率は91.2%となりました。未だ全県下で実施されてはいませんが、本年度は試験的に少し検討してみました。検診対象学年と大きな違いは認めませんでした。

一次検診の総受診率は在籍者数84,123人に対して83,960人（99.8%）で良好でした。4年生では31,064人に対して31,032人（99.9%）でした。一次検診の未受診者総数は昨年の172人から減少して163人ですが、主治医受診者が5人いるのでまったく検診を受けていないのは158人で0.19%でした。在籍者数は昨年の84,752人から84,123人に減少していますが、主治医受診者をのぞく未受診者数が3年連続で108人、132人、165人の増加傾向から158人と少し減少致しました。4年生については、未受診者が32人と少なく主治医受診者が1人なので検診未受診者は31人（0.10%）となります。

なお、本集計は市町教育委員会が管轄する小学校、中学校および県立高校中等部、県立高校、市立高校が対象となっているため、国立や私立の小中学校と高校が対象外となっています。とくに高校では在籍者数が中学校の31,197人から21,697人と約30%減ですので、これらの子ども達に心臓検診がどのように実施されているのか気になります。少なくとも、本事業のように専門の医師による委員会での精度管理が丁寧に行われている事ではないと想像されます。

一次検診受診者のうち要精検者数は2,802人で受診者数の3.3%と昨年より0.1%の微増でした。学年別では、小1が1,048人（3.4%）と0.1%の微増、中1は1,070人（3.4%）、高1は684人（3.2%）とほぼ同じでした。要精検者のうち実際に精密検査を受けているのは2,326人（83.0%）と昨年より2.0%減少し、未受診者は476人に達します。うち229人は主治医に経過観察されていて、まったく精密検査を受けていないのは247人です。4年連続して111人、184人、204人、247人と増加しており、安全に学校生活をおくるため、特に運動に関する管理が学校でどうなっているのか危惧されます。学校管理下の事故を避けるためにも、管理漏れは極力なくしていく努力が必要と考えられ、教育委員会との協議会の場でも注意を促したいと思います。また、子どもの貧困が問題視される昨今ですので、未受診の原因ではと気になります。

小4の要精検者数は913人（2.9%）と検診対象学年に比べるとやや少ない傾向がありましたが、今後とも動向には注意していく必要があるかも知れません。

精密検診受診者の内で要管理となった生徒は710人となり、昨年の793人と一昨年の863人から減少し、率の上でも一次検診受診者数の0.8%で昨年の0.9%から更に減少しました。ただし主治医に受診していて精密検診未受診の数が229人あり、昨年の204人から増加しています。主治医受診者が必ずしも要管理者とは限りませんが、これを加えると今年度の要管理者は1.12%、昨年1.18%、一昨年1.19%とあまり変化がありません。受診動向の変化が影響しているのかも知れません。

I. 器質異常の新規管理者は39人で昨年の42人から減少しています。主な疾患として、12人の心房中隔欠損症（ASD）が見つかっています。小1の9人に加えて中1が3人発見されています。ASDに関しては、年長になると体型の変化から心音が聞こえにくくなるので、喧噪の中で実施される内科検診の時に心雑音を検出する事は困難になります。不完全右脚ブロック所見がある場合は精密検診でASDのチェックが大切ですが、脚ブロックが否定的だったり心雑音ははっきりしない場合もあるので、一度は心エコー検査で確認しておくことが望まれます。それには小1の検診時に精密検診対象者を少し拡大してASDのチェックを行い、その結果を次回からの問診票に記載する約束事にするのが良い方法かと思えます。その他にも心室中隔欠損症が小1で2人ありました。

また、新規の心筋症は肥大型（HCM）が中1のD区分1人でしたが、既往の心筋症には小1のE禁区分拡張型1人、E可区分拡張型1人、中1のD区分肥大型1人、E禁区分肥大型1人、E可区分拡張型1人、高1ではB区分肥大型術後1人、E可区分肥大型1人でした。いずれも常に注意が必要と考えられます。

Ⅱ. 心電図・心音図異常の新規管理者は昨年の449人から少し減って424人でした。多いものは例年どおり心室性期外収縮です。単発の187人（小1：46人、中1：97人、高1：44人）はまず問題のないものですが、連発・多形は14人、心室頻拍症2人に関しては注意が必要です。

1度、2度の房室ブロックによる要管理者は12人（中1：6人、高1：6人）でした。1度の房室ブロックは運動負荷でPRが正常化すれば管理不要に、2度ブロックもウェンケバッハ型は運動負荷により正常伝導になれば管理不要となるものですが、モビッツ型の3人は注意が必要です。単発の上室性期外収縮での要管理者は33人（小1：7人、中1：14人、高1：12人）で、連発・多形の上室性期外収縮は15人（小1：1人、中1：9人、高1：5人）でした。上室性頻拍は中1に1人、高1に1人認めました。単発の場合は、期外収縮の数によってE可区分と管理不要の判別が行われますが、「学校心臓検診の実際」改訂委員会では具体的な数を決めるのは困難だとのことです。右脚ブロックも23人（小1：10人、中1：9人、高1：4人）が管理されていますが、エコー検査で心疾患が否定されれば、ほとんどの例で管理不要と思われます。これら以外では、PQ短縮(WPW症候群など)は42人（小1：20人、中1：12人、高1：10人）に認められました。うち、PQ短縮の既往では36人（小1：1人、中1：20人、高1：15人）で、小1では極端に数が少なく心電図検査以外ではチェックが出来ない不整脈である事がよくわかります。QT延長は32人（小1：7人、中1：20人、高1：5人）に認めましたが、コンピューター自動分析では心拍数75未満ではBazett法、75以上ではFridericia法の補正が望ましく、確認にはマニュアル計測での接線法が推奨されています。本症は生命に関わる不整脈ですので、とくに失神の既往や突然死の家族歴などがある場合には注意が必要です。一方、既往者数は中1：6人、高1：4人ですから、PQ短縮と同様の事が言えます。

Ⅲ. 既往異常は125人でしたが、大多数を占める川崎病は小1で97人、中1で11人、高1で1人の合計109人でした。この内で中1の1名が術後でE可区分でした。

なお、本年度も診断と「しおり」の管理基準が合致しないケースについては、本委員会で検討の上再調査をさせていただきます。再調査対象件数は95件で昨年の106件からわずかですが減少しました。そのうち、変更なし34件、未回答15件、その他11件、管理区分の変更は35件でした。管理区分を変更した35件のうち、Bから管理不要が1件、E可から管理不要が34件でした。Bから管理不要とされた1件は、鉄欠乏性貧血があり非特異的なST-T異常を認めた例ですが、心臓に起因する運動制限ではないため訂正していただきました。

平成26年度の「結果報告」の中にも記載しましたが、本委員会と県教育委員会との協議が合意に至り、平成27年度からは心臓検診だけではなく腎臓検診と脊柱側弯症検診も、県教育委員会より依頼を受けた医師会の事業として明文化されていることを申し添えさせていただきます。

加えて本協議の場を通じて、教育現場の理解とともに各種検診事業の実施がより良好に行われて来た事をご報告致します。

静岡県医師会学校保健対策委員会

学校心臓検診結果検討小委員会 委員長 上田 憲

平成29年度 学校心臓検診集計結果の概略

学校区分	在籍者数	一次検診受診者数	要精検者数の内訳							一次検診未受診者数の内訳		
			精密検査受診者数の内訳				精密検査未受診者数の内訳			一次検診未受診者総数	内訳	
			精密検査受診者総数	指導区分の内訳			精密検査未受診者総数	内訳			①主治医受診	②その他
				①要管理	②管理不要	③その他		①主治医受診	②その他			
小学校1年生	31,229	31,205	819	273	525	21	229	112	117	24	1	23
中学校1年生	31,197	31,083	915	299	603	13	155	71	84	114	4	110
高等学校1年生	21,697	21,672	592	138	445	9	92	46	46	25	0	25
計	84,123	83,960	2,326	710	1,573	43	476	229	247	163	5	158
小学校4年生	31,064	31,032	714	252	436	26	199	101	98	32	1	31

注) 小学校4年生については、検診実施校に対して報告を求めたものであり、必ずしも県下全ての小学生の検診結果を示すものではありませんのでご注意ください。なお、本年度は458校より報告をいただきました(実施率91.2%)。

平成29年度学校心臓検診「再調査」による指導区分の変更について

○再調査対象件数 95件



内 訳	件数
①指導区分の変更あり	35
②指導区分の変更なし	34
③未回答 (担当医異動等により返送されたものを含む)	15
④その他	11
計	95

○「指導区分の変更あり」の内訳

1. B→管理不要 1件

所 見 名	件数
貧血（鉄欠乏症）、非特異性ST-T異常	1

2. E可→管理不要 34件

所 見 名	件数	所 見 名	件数
上室性期外収縮	4	心雑音	1
不完全右脚ブロック	4	正常（家族歴：ブル型E C G）	1
Ⅱ° 房室ブロック（ウエンケバッハ型）	3	洞性頻脈	1
Ⅰ° 房室ブロック、Ⅱ° 房室ブロック（ウエンケバッハ型）	2	洞性頻脈、Ⅱ° 房室ブロック（ウエンケバッハ型）	1
異常なし	2	洞不整脈	1
川崎病	2	左軸偏位、不完全右脚ブロック	1
不完全右脚ブロック、漏斗胸	2	不完全右脚ブロック（左脚ヘミブロック）	1
ST上昇	1	不完全右脚ブロック、三尖弁閉鎖不全（軽度）	1
完全右脚ブロック	1	房室解離	1
完全右脚ブロック、洞徐脈	1	房室接合部調律	1
三尖弁閉鎖不全	1	所見なし（家族歴）	1

※以下の集計結果は、再調査により当初の指導区分が変更されたこれらの結果を踏まえたものとなります。

小学校1年生

注) 指導区分「A」の該当者なし

項目	B		C			D			E禁			E可			小計			合計	
	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規	既往	新規			
	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未			
器 質 異 常	心房中隔欠損症 (ASD)		1						2		16	10	8	18	10	9	37		
	心室中隔欠損症 (VSD)								1		26	24	2	27	24	2	53		
	動脈管開存症 (PDA)					1					2	2	1	3	2	1	6		
	ファロー四徴症 (TF)								1		11			12			12		
	肺動脈弁狭窄症 (PS)										2	9	1	2	9	1	12		
	その他の先天性心疾患					2	1		13	2	1	22	12	3	37	15	4	56	
	僧帽弁逸脱症 (MVP)										1			1			1		
	心筋症-①肥大型 (HCM)																		
	心筋症-②拡張型 (DCM)									1			1			2	2		
	川崎病後遺症												4			4	4		
	その他の器質異常										1	4	3	1	4	3	8		
	器質異常 小計①			1				3	1		17	3	1	81	66	18	101	70	20
心 電 図 ・ 心 音 図 異 常	右軸偏位										1	1	1	1	1	1	3		
	左軸偏位								2		2	1	2	4	1	2	7		
	P波の異常												1			1	1		
	右心室肥大 (RVH)								1		1	1	1	2	1	1	4		
	左心室肥大 (LVH)					1			1				2	2		2	4		
	洞房ブロック																		
	I° 房室ブロック																		
	II° 房室ブロック (ウェンケバハ型)																		
	II° 房室ブロック (モビッツ型)																		
	III° 房室ブロック																		
	房室解離												1			1	1		
	完全右脚ブロック								1		7		1	8		1	9		
	不完全右脚ブロック			1			1				4	4	8	5	4	9	18		
	左脚ブロック (LBBB)										1		2	1		2	3		
	PQ短縮 (WPW等)											1	20		1	20	21		
	QT延長												7			7	7		
	異常Q波											1			1		1		
	ST・Tの異常					1			1		1		2	3		2	5		
	上室性期外収縮 (単発)											2	7		2	7	9		
	上室性期外収縮 (連発)											2	1		2	1	3		
上室性期外収縮 (多形)																			
心室性期外収縮 (単発)			1								13	45		13	46	59			
心室性期外収縮 (連発)					1							1			2	2			
心室性期外収縮 (多形)											1			1		1			
上室性頻拍症 (SVT)																			
心室性頻拍症 (VT)						1								1		1			
その他の心電図異常													3			3			
心音図異常																			
心電図・心音図異常 小計②			2		1	3	1		6		17	27	105	26	28	108	162		
既 往 異 常	川崎病 (MCLS)											97			97		97		
	検診等で異常追跡中											1			1		1		
	心疾患で経過観察中											3			3		3		
	その他											1	1		1	1	2		
既往異常 小計③											102	1		102	1	103			
家 族 歴④												3			3	3			
総 計 A (①+②+③+④)			3		1	6	2		23	3	1	98	195	127	127	200	132	459	
重複所見調整 B			2			4			8			28	15	16	40	15	18	73	
要管理者実人数 (A - B)			1		1	2	2		15	3	1	70	180	111	87	185	114	386	
指導区分別合計			1		1			4		19		361			386				

中学校1年生

注) 指導区分「A」「B」「C」の該当者なし

項目	指導区分			E禁			E可			小計			合計	
	D		新規	既往		新規	既往		新規	既往		新規		
	術後	未		術後	未		術後	未		術後	未			
器 質 異 常	心房中隔欠損症 (ASD)						7	5	3	7	5	3	15	
	心室中隔欠損症 (VSD)						27	12		27	12		39	
	動脈管開存症 (PDA)							3	1		3	1	4	
	ファロー四徴症 (TF)				2		9			11			11	
	肺動脈弁狭窄症 (PS)						6	4	1	6	4	1	11	
	その他の先天性心疾患	2			6	1	32	8	8	40	9	8	57	
	僧帽弁逸脱症 (MVP)						1	3	1	1	3	1	5	
	心筋症-①肥大型 (HCM)		1	1		1					2	1	3	
	心筋症-②拡張型 (DCM)								1		1		1	
	川崎病後遺症								2		2		2	
	その他の器質異常								2		2		2	
	器質異常 小計①	2	1	1	8	2	82	40	14	92	43	15	150	
心 電 図 ・ 心 音 図 異 常	右軸偏位						1			1			1	
	左軸偏位						1		1	1			2	
	P波の異常								1			1	1	
	右心室肥大 (RVH)				1		1			2			2	
	左心室肥大 (LVH)								5			5	5	
	洞房ブロック							1	3		1	3	4	
	I° 房室ブロック							1	1		1	1	2	
	II° 房室ブロック (ウェンケバハ型)							2	4		2	4	6	
	II° 房室ブロック (モビッツ型)								1			1	1	
	III° 房室ブロック													
	房室解離									1		1	1	
	完全右脚ブロック				1			3	1	3	4	1	3	8
	不完全右脚ブロック							4	2	6	4	2	6	12
	左脚ブロック (LBBB)													
	PQ短縮 (WPW等)							1	19	12	1	19	12	32
	QT延長								6	20		6	20	26
	異常Q波									1			1	1
	ST・Tの異常							1	3	4	1	3	4	8
	上室性期外収縮 (単発)								2	14		2	14	16
	上室性期外収縮 (連発)								3	8		3	8	11
上室性期外収縮 (多形)									1			1	1	
心室性期外収縮 (単発)							1	32	97	1	32	97	130	
心室性期外収縮 (連発)								2	5		2	5	7	
心室性期外収縮 (多形)									1			1	1	
上室性頻拍症 (SVT)								4	1		4	1	5	
心室性頻拍症 (VT)					1			1	1		2	1	3	
その他の心電図異常	1								5	1		5	6	
心音図異常									1			1	1	
心電図・心音図異常 小計②	1			2	1	13	79	197	16	80	197	293		
既 往 異 常	川崎病 (MCLS)						1	10		1	10		11	
	検診等で異常追跡中							1			1		1	
	心疾患で経過観察中		1					6			7		7	
	その他													
既往異常 小計③		1				1	17		1	18		19		
家 族 歴④								5				5		
総 計 A (①+②+③+④)	3	2	1	10	3	96	136	216	109	141	217	467		
重複所見調整 B	1			2		24	21	45	27	21	45	93		
要管理者実人数 (A-B)	2	2	1	8	3	72	115	171	82	120	172	374		
指導区分別合計	5			11			358			374				

高等学校1年生

注) 指導区分「A」の該当者なし

項目	指導区分			B			C			D			E禁			E可			小計			合計
	既往		新規	既往		新規	既往		新規	既往		新規	既往		新規	既往		新規	既往		新規	
	術後	未		術後	未		術後	未		術後	未		術後	未		術後	未		術後	未		
器 質 異 常	心房中隔欠損症 (ASD)														7	2		7	2		9	
	心室中隔欠損症 (VSD)														5	11		5	11		16	
	動脈管開存症 (PDA)														1			1			1	
	ファロー四徴症 (TF)														1			1			1	
	肺動脈弁狭窄症 (PS)														1	3		1	3		4	
	その他の先天性心疾患							1	1			3			13	4	2	17	5	2	24	
	僧帽弁逸脱症 (MVP)															1	2		1	2	3	
	心筋症-①肥大型 (HCM)	1														1			1	1		2
	心筋症-②拡張型 (DCM)																					
	川崎病後遺症																1			1		1
	その他の器質異常																1			1		1
	器質異常 小計①	1								1	1		3			28	24	4	33	25	4	62
心 電 図 ・ 心 音 図 異 常	右軸偏位															1	1		1	1		2
	左軸偏位														1			1				1
	P波の異常																	1			1	1
	右心室肥大 (RVH)																					
	左心室肥大 (LVH)																	3			3	3
	洞房ブロック																	1			1	1
	I° 房室ブロック														1			1				1
	II° 房室ブロック (ウェンケバハ型)															3	4		3	4		7
	II° 房室ブロック (モビッツ型)																2			2		2
	III° 房室ブロック																1			1		1
	房室解離																	1			1	1
	完全右脚ブロック															3	1	1	3	1	1	5
	不完全右脚ブロック															2	1	3	2	1	3	6
	左脚ブロック (LBBB)																					
	PQ短縮 (WPW等)																15	10		15	10	25
	QT延長																4	5		4	5	9
	異常Q波																					
	ST・Tの異常																	5			5	5
	上室性期外収縮 (単発)																3	12		3	12	15
	上室性期外収縮 (連発)																3	5		3	5	8
	上室性期外収縮 (多形)																					
	心室性期外収縮 (単発)											1					10	43		10	44	54
	心室性期外収縮 (連発)											1					1	4		1	5	6
	心室性期外収縮 (多形)																	1			1	1
	上室性頻拍症 (SVT)												1				1	1		2	1	3
	心室性頻拍症 (VT)			1								1								1	1	2
	その他の心電図異常													1	1	2	11		1	2	12	15
心音図異常																	1			1	1	
心電図・心音図異常 小計②		1							3		1	1		8	46	115		8	48	119	175	
既 往 異 常	川崎病 (MCLS)															1			1		1	
	検診等で異常追跡中															1			1	1		2
	心疾患で経過観察中						1															
	その他																					
既往異常 小計③						1									1	1		1	2		3	
家 族 歴④																1	3		1	3	4	
総 計 A (①+②+③+④)	1	1				1		1	1	3	3	1	1	37	72	122	42	76	126	244		
重複所見調整 B										1					11	11	37	11	11	38	60	
要管理者実人数 (A-B)	1	1				1		1	1	2	3	1	1	26	61	85	31	65	88	184		
指導区分別合計		2				1			4		5				172			184				

参 考 小学校4年生

本集計については、検診実施校に対して報告を求めたものであり、必ずしも県下全ての小学4年生の検診結果を示すものではありませんのでご注意ください。なお、本年度は458校より報告をいただきました（実施率91.2%）。

注) 指導区分「A」「B」「C」の該当者なし

項目	指導区分			D			E禁			E可			小計			合計	
	既往	術後	未	新規	既往	術後	未	新規	既往	術後	未	新規	既往	術後	未		新規
器 質 異 常	心房中隔欠損症（ASD）				1				14	13			15	13			28
	心室中隔欠損症（VSD）				3				30	24	1		33	24	1		58
	動脈管開存症（PDA）								1				1				1
	ファロー四徴症（TF）				3				10				13				13
	肺動脈弁狭窄症（PS）								3	6			3	6			9
	その他の先天性心疾患	3	1	1	7	1			16	12	1		26	14	2		42
	僧帽弁逸脱症（MVP）								1	5			1	5			6
	心筋症-①肥大型（HCM）																
	心筋症-②拡張型（DCM）																
	川崎病後遺症			1							3				4		4
	その他の器質異常	1							2	2	1		3	2	1		6
	器質異常 小計①	4	2	1	14	1			77	65	3		95	68	4		167
心 電 図 ・ 心 音 図 異 常	右軸偏位																
	左軸偏位				3				1				4				4
	P波の異常									1				1			1
	右心室肥大（RVH）				2								2				2
	左心室肥大（LVH）																
	洞房ブロック										1			1			1
	I°房室ブロック				1				1	1	2		2	1	2		5
	II°房室ブロック（ウェンケバッハ型）											4				4	4
	II°房室ブロック（モビッツ型）											1				1	1
	III°房室ブロック																
	房室解離												5				5
	完全右脚ブロック				1				3		1		4		1		5
	不完全右脚ブロック								2	5	7		2	5	7		14
	左脚ブロック（LBBB）																
	PQ短縮（WPW等）										12	5		12	5		17
	QT延長					1						15		1	15		16
	異常Q波																
	ST・Tの異常												2			2	2
	上室性期外収縮（単発）										4	8		4	8		12
	上室性期外収縮（連発）											3			3		3
	上室性期外収縮（多形）																
	心室性期外収縮（単発）										27	76		27	76		103
	心室性期外収縮（連発）										2	4		2	4		6
	心室性期外収縮（多形）											2			2		2
	上室性頻拍症（SVT）										1	1		1	1		2
	心室性頻拍症（VT）											1			1		1
	その他の心電図異常										3	3		3	3		6
	心音図異常																
心電図・心音図異常 小計②				7	1			7	57	140		14	58	140		212	
既 往 異 常	川崎病（MCLS）	1						1	29			2	29			31	
	検診等で異常追跡中										3		3			3	
	心疾患で経過観察中											2		2		2	
	その他																
	既往異常 小計③	1							1	32	2		2	32	2		36
家族歴④												2				2	
総計 A (①+②+③+④)	5	2	1	21	2			85	154	147		111	158	148		417	
重複所見調整 B	1			9				15	16	22		25	16	22		63	
要管理者実人数 (A-B)	4	2	1	12	2			70	138	125		86	142	126		354	
指導区分別合計		7			14				333				354				